

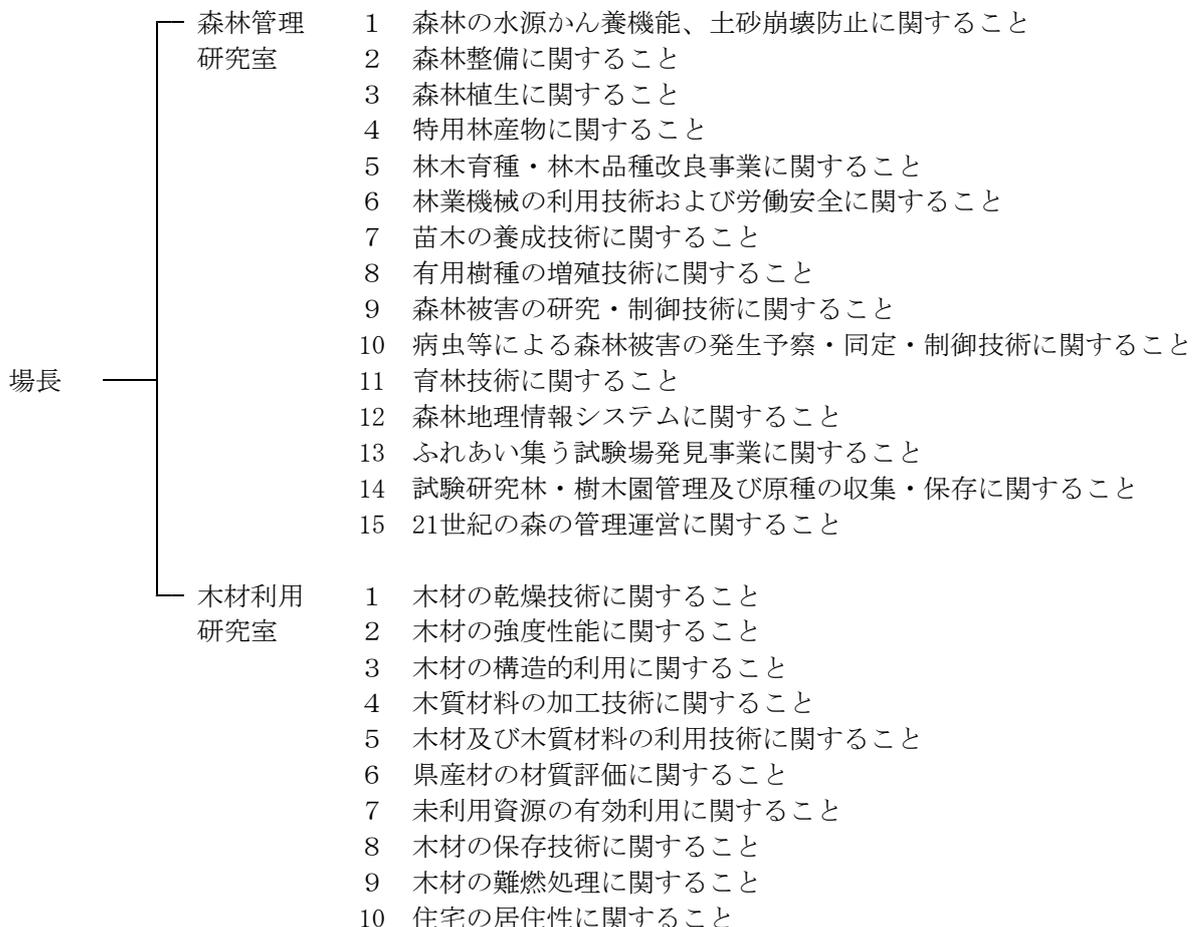
林業試験場の概要

I 沿革

- 昭和30年 9月 鳥取市立川町6丁目（旧練兵場跡地）に鳥取県林業試験場（庶務係・施業部・改良部を設置）として開場し、全国で21番目の公立林業試験場として業務を開始した。
- 昭和34年 4月 施業部を経営部に、改良部を造林部に改称する。
- 昭和37年 9月 部制を科制に改称し、1係2科制となる。
- 昭和45年 4月 係制を課制に改称し、総務課、経営科、造林科の1課2科制となる。
- 昭和50年 4月 林木品種改良事業を造林課より当場に移管する。
- 昭和51年 4月 育種科を新設し、総務課、経営科、造林科、育種科の1課3科制となる。
- 昭和55年 4月 保護科を新設し、総務課、経営科、造林科、育種科、保護科の1課4科制となる。
- 昭和55年 6月 林業試験場を八頭郡河原町稲常へ新築移転する。
- 平成 7年 4月 科制を室制に改称し、総務課、森林造成研究室、林業生産研究室、森林管理研究室、木材加工研究室の1課4室制となる。
- 平成 7年10月 木材加工研究棟の新設。
- 平成17年 4月 森林管理研究室、木材利用研究室の2研究室制となる。
- 平成18年 4月 農林水産部内に農林総合技術研究院が新設され、総務課が総務普及課となる。
- 平成20年 4月 農林総合技術研究院が農林総合研究所となり、傘下に農業試験場、園芸試験場、畜産試験場、中小家畜試験場、林業試験場が統合され、林業試験場は農林総合研究所林業試験場となる。総務組織が農林総合研究所企画総務部に統合され、林業試験場の総務普及課が廃止される。
- 平成26年 4月 農林総合研究所体制が再編され、各試験場は本庁所管課の地方機関とされ、林業試験場は農林水産部林政企画課の傘下となる。

II 機 構 (平成 27 年 4 月 1 日現在)

1 組織・業務



2 職員数

(1) 職員配置状況

課・室名	区分	事務職員	技術職員	現業職員	計	非常勤職員	備考
場長 (事務室)		(1)	1		1 (1)	2 2	(1)本務は農業試験場 森林学習展示館 試験地管理・21世紀の森
森林管理研究室			6	1	6	1 2	
木材利用研究室			5		5	2	
計		(1)	1 2	1	1 3 (1)	1 8	

() は農業試験場兼務職員

(2) 職員一覧表

(平成27年4月1日現在)

課・室名	職名	氏名
	場長	大西良幸
森林管理研究室	室長	谷口公教
	主任研究員	山増成久
	主任研究員	池本省吾
	主任研究員	西信介
	主任研究員	矢部浩
	研究員	村井敦史
	現業職長	玉木操
木材利用研究室	室長	野間修一
	主任研究員	川上敬介
	主任研究員	高橋秀彰
	研究員	森田浩也
	研究員	桐林真人

Ⅲ 施 設 (平成 27 年 4 月 1 日現在)

試 験 場

(1) 鳥取市河原町稲常 1 1 3

1) 土 地	267,213.24㎡	2) 建 物	3,096.58㎡
建物等敷地	10,180.24㎡	本 館	1,174.98㎡
苗 畑	7,000.00㎡	木材加工研究棟	936.60㎡
シリンジ苗畑	600.00㎡	昆虫飼育室	50.00㎡
採 穂 園	6,000.00㎡	機械実験室・木工室	114.10㎡
採 種 園	22,000.00㎡	作業舎・農機具舎	320.80㎡
試 験 林	170,000.00㎡	ガラス室	194.40㎡
樹 木 園	19,000.00㎡	温 室	100.30㎡
人 工 槽 場	400.00㎡	機 械 室	12.00㎡
そ の 他	32,033.00㎡	堆 肥 舎	50.00㎡
		発 電 気 室	29.75㎡
		ポ ン プ 室	12.66㎡
		プロパン庫	8.88㎡
		倉庫・車庫	81.90㎡
		屋外便所	10.21㎡
		廃液保管庫	9.80㎡
		製品保管庫	60.00㎡
		少量危険物保管庫	6.62㎡

位置及び交通

位 置

〒680-1203 鳥取県鳥取市河原町稲常 1 1 3 番地

T E L (0858) 85 - 6221

F A X (0858) 85 - 6223

交 通

鳥取駅方面から智頭・河原方面行バス稲常下車徒歩10分

(鳥取駅から車で15分)

IV 予算の状況 (平成26年度)

1 林業試験場費の予算額

(単位：円)

事業名	平成26年度			平成27年度	
	当初予算額	財源内訳		当初予算額	
国庫支出金		その他	一般財源		
管理運営費	44,496,000		98,000	44,398,000	45,311,000
試験研究費	14,677,000	0		14,677,000	16,669,000
ふれあい集う森の試験場 発見事業（林業試験場 森と木の情報発信事業）	1,904,000		25,000	1,879,000	1,902,000
林木品種改良事業費	117,000			117,000	
施設整備費	15,198,000			15,198,000	92,000
合 計	76,392,000	0	123,000	76,269,000	8,270,000
					72,244,000

2 その他の執行予算額

(単位：円)

科 目	執行予算額	科 目	執行予算額
森林病虫害防除費	1,897,000	道路橋りょう維持費	200,000
環境保全費	195,000	林業総務費	3,651,000
造林費	228,243	農業総務費	454,000
農作物対策費	8,201	合 計	6,633,444

V 平成 26 年度 試験研究成果の発表論文名一覧

発表論文名	発表者	掲載誌名	発行年月
(1)鳥取県保護文化財の電車「デハ203」に使われていた木材の樹種と使用方法について	川上敬介他	木材工業Vol. 70, No. 1	H27年1月
(2)積雪地におけるツリーシェルター実証試験	矢部 浩	雪と造林第16号	H27年3月

VI 平成 26 年度 学会発表およびその他の発表課題名一覧

発表課題名	発表者	掲載誌名	発行年月
(1)直交単板の挿入割合がLVLの性能に及ぼす影響	川上敬介他	日本木材学会中国四国支部第26回研究発表会要旨集	H26年9月
(2)スギ心去り平角材の反り矯正方法の検討	高橋秀彰	〃	〃
(3)スギ厚板とダボで製作した構面のせん断性能（その15）加工金物（オメガコーナー）を用いた耐震リフォーム用耐力壁の性能	森田浩也他	〃	〃
(4)CLTの反り特性(第2報) 温湿度の日変化が強軸・弱軸方向試験体の反りに及ぼす影響	桐林真人他	〃	〃
(5)スギ厚板とダボで製作した構面のせん断性能（その16）要素試験による厚板とダボのせん断性能の検証	森田浩也他	日本木材加工技術協会第32回年次大会講演・発表要旨集	H26年10月
(6)木材保存通巻200号に寄せて	川上敬介	木材保存vol. 41 No. 1	H27年1月
(7)CLTの反り特性(第3報)異樹種異等級で構成された強軸・弱軸方向試験体の反りの経時変化	川上敬介他	第65回日本木材学会大会研究発表要旨集	H27年3月
(8)現地試験による劣化した木製歩行者自転車用柵の強度性能評価	高橋秀彰	〃	〃
(9)はい積み保管した燃料用丸太の含水率変動（第1報）	森田浩也他	〃	〃
(10)立木の胸高部位付近で計測した応力波伝搬時間による2番玉部位までの強度性能の推定精度	桐林真人他	〃	〃

Ⅶ 森林講座（森のいろは塾）の開催

開催日時	開催場所	内容
平成26年8月2日	林業試験場場内及び21世紀の森	樹木や昆虫の観察、木工品づくりや草木染めなど4講座で開催。研究員が講師をつとめ親子184名が参加した。

Ⅷ 林業試験場研究発表会

森林・林業フォーラム(林業試験場研究発表会)

開催日時	開催場所
平成26年11月29日	倉吉未来中心 セミナールーム3

発表課題名	発表者名
「様々な建築ニーズに対応できるスギクロスパネル」	川上敬介
「県産スギ材を使って地震に強い住まいづくり」	森田浩也

Ⅸ 平成26年度 利用状況

区分	経営	環境	育林	機械	病虫害	特産	育種	育苗	木材加工	計
受託指導	2	10	32	1	68	12	13	11	84	233
派遣指導	0	2	12	0	10	1	4	6	58	93
委託試験	縦振動ヤング係数計測、含水率試験、非破壊圧縮試験JAS機械等級区分ヤング係数測定(梁)									6

受託指導：来場者、送付標本等による技術指導件数。

派遣指導：研究員を現地に派遣して指導した件数。

委託試験：木材加工研究棟の機械を使用して試験を行い、試験成績書を発行した件数。

X 平成26年度 講師派遣

期日	講師名	内容	対象者
H26年5月27日	川上敬介	鳥取環境大学講義「木質バイオマスの材料変換とその利用」	鳥取環境大学環境学部100名
H26年5月27日	大西良幸 森田浩也	「木の時代の技術開発」 「スギノアカネトラカミキリ被害材の強度性能把握」	鳥取環境大学環境学部55名
H26年5月29日	桐林真人	キャリアディベロップ講義	鳥取大学農学部42名

H26年6月3日	矢部 浩 川上敬介	「土砂災害と森林利用の変化」 「木質バイオマスの利用」	鳥取環境大学環境学部55名
H26年6月10日	池本省吾 桐林真人	「少花粉スギの苗木増殖について」 「木材は不思議！」	鳥取環境大学環境学部55名
H26年6月13日	池本省吾	トチノキ生育学習会・苗木観察会	智頭町山村再生推進協議会、 智頭小学校5年生50名
H26年7月1日	桐林真人	FAKOPPを用いた精度の高い立木計測 手法	島根県立農林大学校10名
H26年7月10日	川上敬介	(一社)日本木材加工技術協会主催「接 着講習会～家具木工と接着技術～」	家具、木質材料製造技術者 20名
H26年7月29日	池本省吾	大山地区ナラ枯れ研修会	県・市町及び森林組合職員20名
H26年8月8日	池本省吾 赤井広野 矢部 浩	マツノザイセンチュウ接種及びテン シオメータの利用方法について講習	県山林樹苗協同組合生産者15名
H26年8月20～21日	桐林真人	FAKOPPを用いた精度の高い立木計測 手法	平成26年度中国五県が連携した 共同研究に向けた勉強会17名
H26年9月9日	桐林真人	FAKOPPを用いた精度の高い立木計測 手法	広島県林業技術センター職員2名
H26年9月11日	池本省吾	トチノキ生育学習会	智頭町山村再生推進協議会、 智頭小学校4年生46名
H26年9月19日	矢部 浩	海岸砂地の植栽に係る活着率向上(保 水材利用) 研修	治山事業担当者13名
H26年10月1日	池本省吾	H26年度広葉樹等ポット苗木生産技術 研修会	県山林樹苗協同組合生産者16名
H26年10月3日	矢部 浩	地下流水音探査技術講習会	中国地質調査業協会鳥取県支部 22名
H26年10月10日	森田浩也	資源の循環利用を考えるシンポジウ ム～木質系未利用資源の活用技術～ 「樹皮と竹による燃料用ペレットの 製造実験」「竹の草抑え効果」	廃棄物資源循環研究会40名
H26年10月18日	矢部 浩	森林散策・観察会&パステルアート づくり	鳥取ハドルの会30名
H26年10月23日	大西良幸	建築動向と木材利用の技術開発	八頭郷土文化研究会10名
H26年10月31日	高橋秀彰	低コストハウスの曲管強度試験報告	園芸試験場ふれあいセミナー 15名

H26年11月21日	大西良幸 川上敬介 森田浩也	現代農林水産事情「様々なニーズに対応できるスギクロスパネル」「県産スギ材を使った耐力壁の開発」	鳥取大学農学部90名
H26年11月22日	池本省吾 川上敬介	県教育センター「サイエンスパーク2014」「ナラ枯れ対策について」「木の良さを知って快適な暮らしを」	高校・中学・小学校教員11名
H27年1月15日	矢部 浩	地下流水音による山地災害対策の技術開発	温暖化対応研究会員65名
H27年2月13日	矢部 浩	保水材を利用した海岸マツ植栽方法研修	林業事業体10名
H27年2月13日	高橋秀彰	特殊伐採技術指導	樹木伐採業務従事者10名
H27年2月13日	森田浩也	「竹材のバイオマス燃料及び抑草利用技術」	佐用町地域づくり協議会20名
H27年3月25日	矢部 浩	ショウロ菌糸体液の散布と環境整備	松露の里づくり隊他10名

XI 平成26年度 研修生の受入れ

H26年5月12～16日	森林管理研究室 木材利用研究室	いきいきワークかわはら 森林、木材調査補助	河原中学校生徒4名
H26年8月25～29日	森林管理研究室 木材利用研究室	インターンシップ	鳥取大学2名 香川大学1名

XII 共同研究成果報告会の開催

開催日	開催場所	研究課題名
H26年6月30日	株式会社 オロチ	「スギ・ヒノキを活用したハイブリッドLVLの生産利用技術の確立」

XIII 公開実験の開催

開催日	開催場所	内容	対象者
H26年8月28日	林業試験場構内	低コストパイプハウス強度試験	農協、農家、農業改良普及員ほか
H27年3月26日	林業試験場構内	県産スギ厚板とダボを使用した住宅用耐力壁の面内せん断試験	工務店、製材所、県職員

XIV 平成27年度に行う試験研究課題と関連事業

1 試験研究

課 題 名	担 当 者
(森林管理研究室) 長伐期施業に対応した列状間伐技術の確立 低コスト再造林・保育技術の確立 シカによる造林木への食害防止のための耐雪性ツリーシェルターの改良・開発 木質バイオマス資源としての林地残材の搬出利用に関する実証試験 ナラ枯れ被害先端地域における効率的防除技術の確立 地下流水音探査法を用いた効果的山地災害対策のための技術開発 初期成の優れたコンテナ苗生産技術及び植栽実証試験 ハイブリッド無花粉スギの創出	山増 成久 山増 成久 矢部 浩 山増 成久 西 信介 矢部 浩 村井 敦史 池本 省吾
(木材利用研究室) 小幅板のクロスパネル化による新たな利用価値の創出 スギ厚板耐力壁の性能安定化技術の確立 スギ一般大径材を活かした新たな芯去り製品の開発 製材JASに対応した県産材天然乾燥技術の確立 県産スギ材の材質及び強度に優れた品種の選抜 直交層を入れた新たな県産材LVL製品の開発 燃料用木質バイオマスの水分管理技術に関する実証試験	川上 敬介 森田 浩也 高橋 秀彰 野間 修一 桐林 真人 川上 敬介 森田 浩也

2 関連事業

事 業 名	担 当 者
樹苗養成事業 森林病虫害防除事業 環境省酸性雨モニタリング事業 農林水産技術会議（伐採木材の高度利用技術の開発） 県産木材率先活用のための防護柵等点検診断事業（道路版）	村井 敦史・池本 省吾 西 信介 谷口 公教 川上 敬介・桐林真人 高橋 秀彰

3 臨時的調査研究

課 題 名	担 当 者
特用樹種等の効率的増殖試験 スギ優良品種（とっとり沖の山）の生育実証試験 樹種別ダボのせん断性能試験 ヒノキ単板のサンディング加工による「ぬれ性」改善効果の検証	矢部 浩 村井 敦史 森田 浩也 川上 敬介